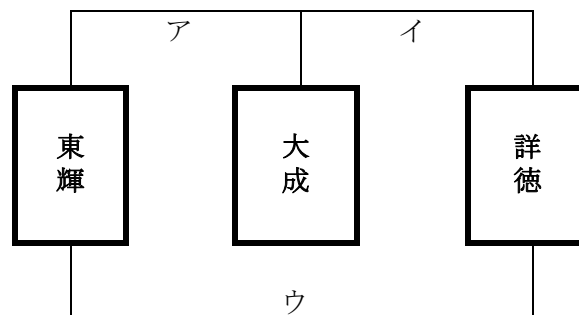


令和5年度口丹波中学校ソフトボール新人大会要項

- 1 主催 口丹波中学校体育連盟
- 2 期日 令和5年 10月 21日(土)
予備日 10月 22日(日)
予備日の予備 10月 28日(土)
- 3 会場 亀岡市立詳徳中学校グラウンド
- 4 日程 開会式および諸注意 9:00～
- 5 大会役員
 顧問 山下 俊彦 (南丹教育局長)
 会長 川口 研一 (詳徳中学校)
 副会長 明田 忠弘 (美山中学校)
 大会委員長 力身 茜衣 (大成中学校)
 審判長 藤林 恵理子 (詳徳中学校)
 審判員 藤林 恵理子 木村 ます美 (詳徳中学校)
 力身 茜衣 伊藤 互行 (大成中学校)
 仁頃 駿一 廣田 絢香 (東輝中学校)
 ※日本ソフトボール協会登録審判員

6 組み合わせ



ア 9時45分 ～ 10時45分

イ アの試合の60分後

ウ イの試合の60分後

<審判分担>

	球審	塁審	本部
試合ア	協会	協会・詳徳	詳徳
試合イ	協会	協会・東輝	東輝
試合ウ	協会	協会・大成	大成

- 7 大会規定
- (1) 2023 年ソフトボールオフィシャルルール及び本大会規定による。
 - (2) 服装はユニフォームか体操服とする。(背番号は必ずつけること。)
 - (3) 試合は時間制ゲームを採用し、60 分を超えて新しいイニングに入らない。
 - (4) 得点差によるコールドゲームは、3 回 15 点、4 回 10 点、5 回 7 点差の時に採用する。
 - (5) 同点の場合、2 イニングタイブレークを行い、それでも同点の場合はその時点の選手 9 名で抽選を行い、決定する。
 - (6) 勝ち点が並んだ場合（3 校とも 1 勝 1 敗）は以下の順で順位を決定する。
 - ① 総失点が小さいチームが上位
 - ② 総得点の大きいチームが上位
 - ③ 最終メンバー 9 名による抽選
 - (7) 天候、その他により試合続行不可能な場合は、5 回を終了していることをもって正式試合とする。
 - (8) ベンチに入ることの出来る人数は、選手 18 名、監督 1 名（教職員）、コーチ 1 名、スコアラー 1 名（選手または教職員）、引率教員 1 名の 22 名以内とする。
 - (9) コーチーズボックスには、選手以外は入れない。
 - (10) 各試合の先攻、後攻は主将のトスによって決定する。
 - (11) 打者、次打者、走者、ベースコーチはヘルメットを着用しなければならない。捕手は、プロテクター、レガース、捕手用ヘルメット、スロートガード付きマスクを着用する。投手のグラブは試合球と同色または同系色のものは認めない。
 - (12) ベンチは 1 試合目のみ組み合わせの若い方（対戦表の左側）を 1 塁側とし、それ以降は空いているほうのベンチに入ること。
 - (13) オーダー用紙は 4 部（本部、審判、相手チーム、自チーム）とし試合開始 30 分前に試合コートまで提出すること。
※第 1 試合のみ、開始式前に試合コートに提出すること。
 - (14) ベンチ入りは 1 試合目のみ 30 分、2、3 試合前は 15 分前とする。
- 8 その他
- (1) 口丹波中学校体育連盟大会参加申し合わせ事項を遵守すること。
 - (2) 熱中症対策については、選手、役員共に、各校で万全の対策をとること。
 - (3) 優勝校は京都府秋季ソフトボール大会の出場権を得る。